

つながる



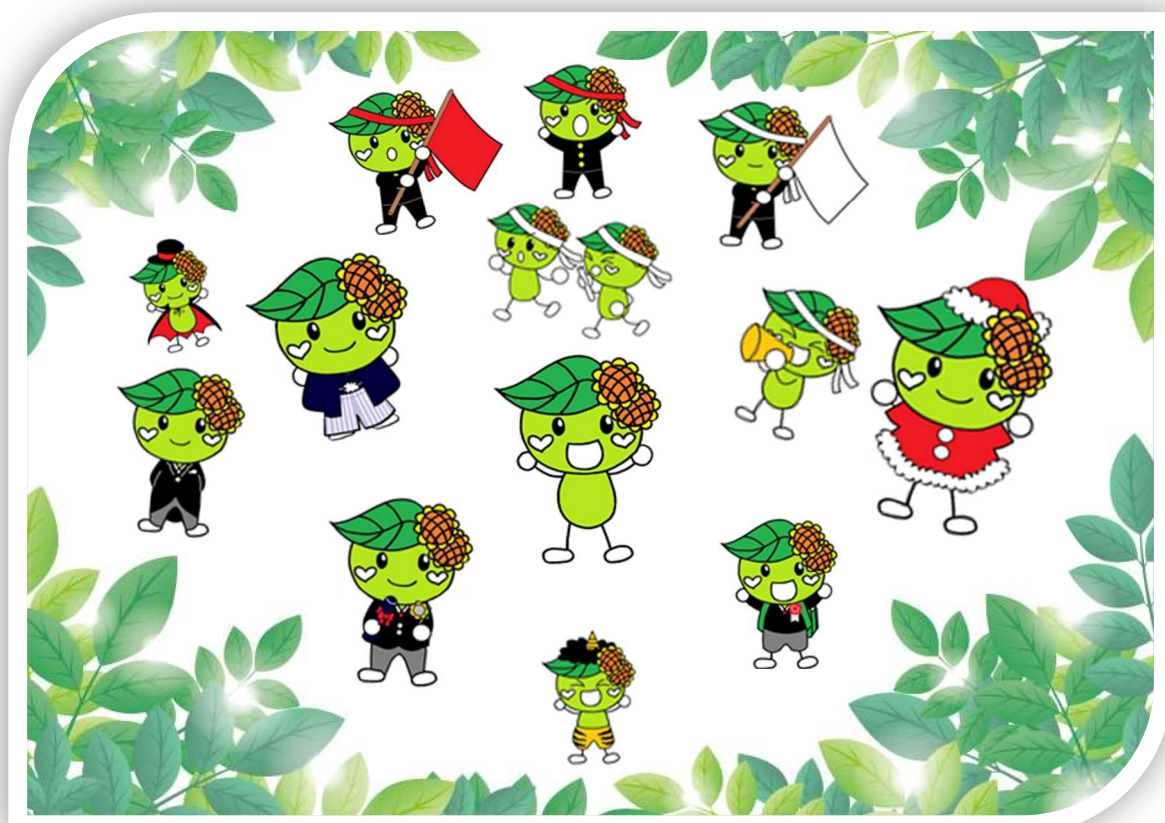
公認マスコットキャラクター決定！

その名は「もりりん」

この度、森田養護学校に待望のマスコットキャラクターが誕生しました。名前を「もりりん」と言います。森田の杜の梢に宿るひまわりの妖精です。子どもたちの心のより所として、また、学校を盛り上げてくれる**親善大使**として大いに活躍してくれるものと期待しています。

1年前の森養祭で産声をあげた「もりりん」は、ときどき学校のどこかに顔を出すだけの存在でしたが、PTA役員の皆さん、先生方、そして全校児童生徒の前でのお披露目が無事に終わり、公式デビューする運びとなりました。これからは、学校からのお便りに姿を見せたり、さまざまな学校行事を盛り上げたりするのに一役かってくれると思います。皆さんも見かけた際には、是非一言声をかけてください。きっと笑顔で挨拶してくれはずですよ。

末永い御愛顧の程よろしく申し上げます。



「もりりんワールド」

第3回学校運営協議会「熟議」開催！

12月10日（金）に令和3年度第3回学校運営協議会が行われました。10月に開催される予定だった会議ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で2カ月延期になりました。本来であれば、森田小学校、森田中学校、本校の学校運営協議会委員が合同で熟議を行うという初の試みになるはずでしたが、延期決定後の3校の日程調整がつかず、残念ながらこの試みは次年度に持ち越しということになりました。

今回の会議は「熟議」というかたちで行われました。学校や地域の課題をみんなで話し合い、今後の活動にどのように生かしていくかを話し合いました。「森田小学校、森田中学校、森田養護学校における児童生徒の交流活動は毎年活発に行われているが、それ以外に交流の幅を広げることができないだろうか。」「地域と学校の連携について、今後どのような可能性があるのだろうか。」このようなテーマのもと、当日は、青森県教育委員会からの来賓を迎え、また森田小学校の教頭先生にも話し合いに参加していただき、3つのグループに分かれて、活発な意見交換が行われました。今回話し合われた内容をしっかりと整理して、今後の学校教育活動に生かしていきたいと思えます。



防災教室



本校は、災害時に障害のある方を受け入れる二次避難所としての役割を担うという協定を昨年度、鱈ヶ沢町と締結しました。避難所設営に必要な物品もこのほど本校に搬入され、着々と準備は整っています。今年度、有事を想定した鱈ヶ沢町との合同防災訓練を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症のため昨年度に引き続き残念ながら中止となりました。ただし、訓練の前に行うことにしていた防災教室は、予定通り11月24日（水）に中学部、高等部の生徒を対象に行われました。今回は、鱈ヶ沢町総務課防災班より講師の方に来ていただき、災害の恐ろしさや災害時にとるべき行動などについてお話をいただきました。また、校長先生の講話では、東日本大震災の実際の映像も見ながら、災害の恐ろしさを再確認することができました。

地震、火災、その他の自然災害によるインフラの切断などへの対応も含めて、防災意識を高めていくことの必要性は増えています。今後もこのような取組を継続していくことにしています。

